

WEEKLY NEWS 第2640地区 和歌山東南ロータリークラブ 2011-2012年度

例会日：水曜日
 第1・第2 夜間・18:30～
 第3・第4・第5 昼間・12:30～
 例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10
 事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁23
 サイバーリンクス N-4ビル 2階
 TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
<http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html>
 E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp



週報
 通算 1977回
 17号



ササバギランラン科多年草
 開花期 四月～六月

本日の例会
 11月30日(水)
 12:30～華月殿

ロータリーング：奉仕の理想
 行 事：大澤ガバナー公式訪問

次回の例会
 12月7日(水)
 18:30～華月殿

行事：クラブ年次総会
 次年度役員・理事選挙
 上半期活動報告① 各委員会

先週例会報告

ゲスト・ビジターはございません。

会場監督 中谷敬子

会長報告

溝落和作 会長



○11月13日(日)より、中岡国際奉仕委員長と2人でアンコール小児病院支援事業終了のセレモニーに参加してまいりました。詳しい内容についてはクラブフォーラムで中岡国際奉仕委員長より、発表していただきます。参加者は岡山後楽園RCより7名(会員5名・奥様2名)、和歌山東南RCより2名の参加でした。

○11月23日(水・勤労感謝の日)に開催します 南RCとの共同社会奉仕事業に会員皆様のご参加、よろしくお願い致します。

幹事報告

籠田 弘 幹事



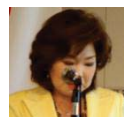
《持ち回り理事会報告》

タイ水害・トルコ地震災害への義援金BOXを例会場で回す件、持ち回り理事会で承認されましたので、義援金BOXを本日回させていただきます。ご協力お願い致します。

- 1) 11月13日の1万人大清掃へのご協力、有難うございました。
- 2) 月信(11月号)各卓に置いてあります。ご覧下さい。
- 3) 本日 例会終了後理事会を開きます、役員・理事の方はご出席願います。

ニコニコ箱

山田さち子会計



溝落君・アンコール小児病院に中岡国際奉仕委員長と行ってきました。
 山口君・青木先生、お久しぶりです！
 市川君・IMのPRで市内RC訪問、昨日のサンライズEクラブですべて完了しました。
 郷間君・IDM各班長様、又皆様ご苦労様でした。
 中谷君・ニコニコしています。
 IDM E班・IDMでの残金です。
 配偶者お誕生日御祝い・青木(敏)君。
 ご結婚記念日お祝い・角谷君、青木(敏)君、保田君、辻本君、駒阪君、奥村君、山本君、平君、赤井君

《委員会報告》

向井久純社会奉仕委員長



11月21日(月)テレビ和歌山出演
 @あっと！テレビわかNEWSスタイル
 放映時間：18:35～
 和歌山南RC 榎畑社会奉仕委員長と私 向井が23日の「ラ♡ブらくりちょう～愛そう、あがらの町～」宣伝のため、出演します。お暇があれば見てください。よろしくお願い致します。

ロータリー財団

山田さち子会計

溝落君・中岡さんの国際色の豊かさに感激しました。
 神谷君・趣旨に賛同して。
 坂口君・IDM 出席、特別参加 市川様・駒阪様・山田(さ)様 ありがとうございます。
 堀君・\$1,000-に向けて。

米山奨学会

山田さち子会計

稲葉君・IDM 欠席すみません。
 神谷君・趣旨に賛同して。

《ロータリアンの10徳》

② 常識が広がる。

	ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	東日本大震災義援BOX
累計	1,087,397	215,000	336,000	7,000	37,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	51名	76.00%
出席免除会員	2名	90.00%

IDM発表② ローター情報規定委員会

テーマ：①「ロータリーと家族」12月は家族月間となります。会長の運営方針の一つ「家族と共にロータリー活動に参加出来るようなプログラム」。ご家族の方にロータリーを理解して又ご参加して頂けるプログラム、雰囲気作りについて皆様で考えて頂きたい。
②12号台風による地元に対する支援をどの様に我々で出来るか考えて頂きたい。

A班 リーダー 市川正夫 サブリーダー 駒阪純章



平成23年11月4日(金) (於) 赤心 18:15~

出席者：市川、駒阪、中板、土屋、向井、寺下、赤井会員(ビジター) 坂口会員 計8名

1. 家族と共に参加できるプログラムについて。

現在、クラブの会員相互の雰囲気が非常に良好なので特に考慮する必要はないと思う。

家族の参加よりもクラブの奉仕活動に会員が率先して参加、協力するのが先ではないか。

それぞれ家庭の都合があるから特に出席を要請せず、会員の判断に任せればよいと思う。クリスマス家族会のように子供やお孫さんが参加を楽しみにしているプログラムを開発する。芋の収穫祭なども参加しやすいプログラムであるが、参加者が同じ顔ぶればかりの感じがした。会員相互の関係が良好であれば自然に家族の付き合いに発展すると思うから親睦を深めよう。地域の人たちと交流できるお祭りごとや行事等は、気を使わないで参加できる。

2. 12号の台風被害の被災者に対する支援について。

災害について、行政がすべきこと、地域がすべきこと、それぞれの業界や職場単位でできること、専門職を生かした個人がボランティアとしてできること、各自に何が出来るかをそれぞれ考えよう。

被災地に観光に行つてそこに宿泊し、その産地の物を購入し、食事などで消費するのも支援となる。

義援金については確実に、且つ、早急に被災者に届けられるシステムが必要。

義援金のはたして被災者に届いているのか疑いたくなる情報があるが本当だろうか。

風評被害や被災者の心の痛みを逆なでするような情報は出ないようにしたい。

東北の震災つての話も数多く出ましたが、正確な情報がいかに被災者のみならず地域の皆さんに届けられるかでその後の対応や対策が変わってくる。

B班 リーダー 吉田 遼 サブリーダー 中曾真二郎



IDM B班は11/1(火)“ととや”様で19時より、平・和田薫・中曾会員・メイキヤップとして鯨・山田さち子会員と私6名で行いました。

ロータリーと家族というテーマをいただきまして会長の運営方針の一つ家族と共にロータリー活動に参加出来るようなプログラム又ロータリーを理解して参加して頂けるプログラム作りをしたいということと思います。

まず家族を作る必要があるという会員様が2名いらっしゃいまして、それはまた大変かなと

…。今行っているクリスマス家族会や家族参加旅行等 今くらいでよいのではという意見が出ました。大体御家族が参加される会員は決まってきたようですし、行きたくないという家族様にあまり無理を言うと逆に本人が参加しにくくなって来るようです。

家族が参加してもよいと思えるようなプログラム気楽に気取らないで、例えば今回の“いも堀”のような形であれば自然とまた行きたいと思える子ども・孫様含めて家族様もいらっしゃったようでよい企画であると思えますが、また違う形の方がよい家族様もいらっしゃると思えますし、なかなか難しいかなと…出来るだけ具体的な何をするか明確にした中で多数の参加できる企画を次年度は一つくらい考えたプログラムを作れたらと思いました。

C班 リーダー 太田豊隆 サブリーダー 松浦 薫 発表者：山本唯二



開催日：10月26日(水) PM:13:40~

場 所：華月殿 会議室

メイキヤップの方を含め12名の参加で話しました。

*例会日に家族も参加する日を、作ってはどうか【年に数回】

*クリスマス会とか親睦旅行に参加【現状通り】を維持しているだけで良いのでは。

*IDMを家庭ですて家族参加の機会を作っては。

*どうしてこのようなテーマが出たのか。家族を連れてこないのもロータリーのルールに逆らっていないし一つの方便と思うが。

*今でも年に二回ぐらゐは家族が参加しているのにこれ以上に家族が参加する必要があるのか。

*女性会員では誰を連れて例会に参加するかに戸惑いがある。また女性会員では会員の奥さん方が来た例会では同性として戸惑いと、なにか立場の違い、会員と家族の立場について説明のつかない、不思議な思いがある。

*家族はこないが、連れて来いと強制されたら、ロータリーに出席するのが、苦痛になる。

皆さんの意見のまとめとして、家族の参加は今ぐらいがいいのではという、ところでおさまりました。大雨被害の紀南地方への応援は東北支援を紀南にきりかえてはどうか、出来れば現地ロータリークラブとかと共同事業にしては良いのではとのことでした。和歌山県民同士のことだから早く進めたい。

◆ D班 リーダー 和田達男 サブリーダー 谷口 拓(発表者)



10月26日、月宮陣で行いました。

参加者は、溝落会長、和田、辻本、寒川、南、小林、谷口の各会員です。

テーマつ目の「ロータリーと家族」についてですが、会員の家族にロータリーを知ってもらおうということで、過去IDMを会員の自宅で行ったという例があげられ、核家族が進むなか、今、会員宅で行うのも佳いのではないかとの意見がだされました。

またかつてあった「おいしいものを食べる会」など会員家族が積極的に参加できるようなイベントも増やしたらどうかという意見もでした。

テーマ2つめの「台風12号における被害者支援」についてですが、個々人ができることをするという結論に至りました。

◆ E班 リーダー 坂口和男 サブリーダー 竹中昭美 発表者：青木 敏



日 時：平成23年11月12日(土) 18:30

場 所：ととや

出席者：メンバー 坂口、竹中、楠見、釜中、青木(敏) 会員

特別参加：市川、駒坂、山田(さ) 会員

報 告

1. ロータリー活動への家族参加について

- ・当クラブは、姉妹、友好クラブ、クリスマス家族会等多くの行事に家族が参加してくれているのでこのままで良い。
- ・家庭には家庭の事情があり、家族参加は、強制すべきものでない。自然体が良い。
- ・当クラブは、会員すべてが家族のような雰囲気がありこのままで良い。
- ・強いて何かせよ、プログラムを考えよと云う趣旨でのテーマあれば、家族に今まで参加して良かったこと、楽しかったこと、今後してほしいこと等について、アンケート調査してはいかがですかとの意見もありました。

2. 災害時の支援活動について

- ・自分ができること、会社ができること、所属団体でできること、クラブができるところを思い切りすべきであるというのが結論でした。具体的に出た意見をアットダンダムに紹介すると
- ①お金は何時どのような形で被災者に届くか不明なので現物を現地に持っていくことも考えるべき。
- ②ボランティア活動に参加する人に有給休暇当たるべき。
- ③同じものを買うなら被災地のものを買う。
- ④ロータリー旅行は、復旧しかけている被災地にいき、お土産を沢山買う。
- ⑤風評被害をもたらすようなウソの情報を流した人を罰する法律を作る。
- ⑥あと、政府、行政に対する意見が多数でしたが、省略します。

◆ F班 リーダー 鯨 拓也 サブリーダー 赤在依美

① 開催日時・場所

平成23年11月12日(土) 18:30開始、 ビストロプリウム

② 出席者

中村・赤在・郷間・中岡・有本・鯨会員の6名

③ 有本先生、ワインの差し入れを頂きありがとうございました。楽しくワイワイと会議をしたのですが、今朝ほどまとめようと思ったら何を話したのかよくわかりません。

有本先生の富士山の話から、郷間さんの田んぼにハブがいる話、途中から中岡さんのカンボジア行きの壮行会状態になってきまして、虫よけにハッカ油もって行きなよ。南京虫もおるでとかで。中岡さん、無事のおかえりおめでとうございます。ご苦労さまでした。

家族から作らなあかん方もいるとのことで、結局のところ従来通りでよいのではないかと。とのF班の結論でありました。

以上、報告申し上げます。

リーダーの皆様、今回のテーマについては大変ご苦労ご迷惑をお掛けしました。それぞれ発表された方は、大変お上手で皆様の雰囲気、内容を判りやすく発表頂きありがとうございます。

「家族」については、皆様の発表内容が各IDM班、クラブ全体一つの家族の様な雰囲気になっているようです。出来るだけ、例会、IDM、イベント等に参加して、共に汗をかき、語らい、奉仕をする事で自然と家族の方も参加したくなるのでしょうか。また次期会長様の夢物語をご披露される日を楽しみにしております。もう一つの「被災地の支援」について、様々なご意見を有難うございました。支援の在り方については来年1月のIMでもテーマになっております。この時に、もう一度皆様と共に考えてはと思います。有難うございました。

🚩 ラ♥ブラくりちょう
～愛そうあがらの町～

2011年11月23日(水・勤労感謝の日) 10:45～16:00
和歌山南RC・和歌山東南RC 共同奉仕事業

